

だい 13 課 この お寺は 14 世紀に たてられました



(p 104 - 106)

**【何／いつ／どこ】 V ても**

**V qualquer coisa/dia/hora/lugar**

きょうと なに み たの  
京都は 何を 見ても 楽しいですよ。

京都は いつ (来ます → 来ても ) しぜんが きれいですよ。

京都は どこに (いきます → ) おもしろいですよ。

京都は 何を (たべます → ) おもしろいですよ。

Utiliza-se a expressão “[いつ／何／どこ／だれ]V ても ~” para dizer que independente do objeto (なに), da hora (いつ) ou do local (どこ) o resultado será o mesmo.

**V (ら) れます**

**Voz passiva (受身形)**

この お寺は しょうぐんによって 14 世紀の おわりに たてられました )。

この へやは しょうぐんが 人に 会うときに (使いました → 使われました )。

この にわには 15 歳の いしが (おきました → )。

まつの きは おめでたい きなので、 たくさんの 絵に (かきました → )。

A voz passiva pode ser utilizada quando o agente da passiva não é citado na frase. Por exemplo, quando não citamos o autor de uma construção ou quem utilizava um determinado local (Veja o exemplo dos verbos da voz passiva). Mas, quando se cita o agente da passiva, será utilizada a expressão “[人]によって”.

Ex.) つかいます(grupo1) → つかわれます

たてます(grupo2) → たてられます

**V (ら) れて います**

**Voz passiva (受身形)**

京都では 京ことばが 話されて(い)ます。

この あたりは まいさんの 町として かいがいでも よく (しります → しられて(い)ます )。

この 店では むかしから この おかしが (つります → います)。

この おかしは ざっしで よく (しょうかいします → います)。

Utiliza-se a expressão “N として” para dizer por que fato uma pessoa ou local é famoso ou é bastante conhecido.

Ex.) はなします(grupo1) → はなされます → はなされて(い)ます

しょうかいします(grupo3) → しょうかいされます → しょうかいされて(い)ます

# やってみよう!

Can-do 35 Perguntar/dizer a alguém que está participando da mesma excursão se veio pela primeira vez a esse local turístico



\_\_\_\_\_ は はじめてですか。

はい、はじめてです。  
よろしく おねがいます。

いいえ、<sup>かいめ</sup>回目です。\_\_\_\_\_<sup>き</sup>、来ました。



そうですか。どうでしたか。

\_\_\_\_\_。

\_\_\_\_\_ は \_\_\_\_\_ よ。

はい、<sup>きょう</sup>今日も <sup>たの</sup>楽しみです。

Can-do 36 Apresentar de modo simples um local famoso



この あたりは \_\_\_\_\_ ね。

はい。この あたりは \_\_\_\_\_ という  
ところです。\_\_\_\_\_ として  
よく しられています。



そうですか。

<sup>とも</sup>友だちから  
<sup>き</sup>聞いたことが あります。

<sup>わたし</sup>私も <sup>しゃしん</sup>写真を  
<sup>み</sup>見たことが あります。



Ouçe e faça *shadowing* do áudio da lição 13.